申込先 F A X 0 1 4 2 - 7 6 - 4 8 0 5

両研修受講で認知症ケア専門士の方は**4単位**取得できます!

令和6年度北海道認知症ケア研究会第5回研修会

今回の研修は高齢者や認知症の方も含め、様々な感染対策を専門とされている、感染 看護のスペシャリストの北海道医療大学の石角先生をお迎えして研修を開催します。 年末年始にコロナウイルス等の感染が広がり、北海道の一部で警報が出た近日の状況 も踏まえ、高齢者施設等における感染予防対策等を改めて専門家と考える機会としたい と思います。また石角先生のご配慮により参加者の皆さんの個別事例の<u>事前の質問も</u> お受けします。2月7日までお受けしますので質問のある方は参加申し込みの際のメー

認知症ケア 専門士単位

2単位(予定)

お受けします。2月7日までお受けしますので質問のある方は参加申し込みの際のメールやFAX・お電話でお知らせください。また認知症ケア専門士以外も参加可能ですので、ぜひご参加下さい。尚、13:00から「キャリアパス支援研修」(無料)も開催します。こちらもぜひ併せてご参加ください。

日 時: 令和7年2月15日(土曜日)15:10-17:10

場 所: 道特会館 2階 大会議室

(札幌市中央区北2条西2丁目26 JR札幌駅より徒歩5分)

講師:(会場講演):「モヤモヤ解決!アフターコロナの感染対策」

石角 鈴華 先生

北海道医療大学大学院看護福祉学研究科 臨床看護学 講師

◇主 催 北海道認知症ケア研究会 ◇共 催 北海道介護福祉士会

◇後 援 日本認知症ケア学会(予定)◇定 員 60名(会場10名・オンライン 50名)

◇参 加 費 【会場参加・オンライン参加】 3,000円

(※オンライン参加は下記の参加条件1、2必須)

※参加条件 1. パソコン等で会議用ソフト ZOOM による研修参加が可能な方

2. 連絡可能な電話番号とメールアドレスを事前に登録いただける方

◇申込方法 下記に記入し、FAXか郵送かメールでお申込ください。

2月11日(火)締切

FAX宛先 0 | 42-76-4805 (特養) 幸楽園 郵送先 〒049-5613 虻田郡洞爺湖町清水 434 幸楽園 メール送付先 hidekazu.gyotoku.88@koseikai-wel.or.jp

申込種別 □1. 両研修に参加(会場)	□ 2. 両研修に参加(オンライン)	
該当に☑ □3. 研究会のみ参加(会場)	□ 4. 研究会のみ参加(オンライン)	
キャリアパス支援研修のみのご参加はお受けしていませんのでご容赦ください。		
下記の郵便局 (ゆうちょ銀行) 口座に参加費を 事前に振込 後に下記に記入し、当申込書を FAX		
等でお送りいただくか、下記の内容を記入し、メールでご連絡ください。		
振込確認しましたら参加方法についてメールでご案内します。		
参加費振込先口座名義	郵便局 19060-51283911	
ホッカイドウニンチショウケアケンキュウカイ	ゆうちょ銀行 908 支店 5128391	
氏名	フリガナ	
住所(書類送付先)	TEL	
メールアドレス(パソコンからのメールが受信可能)		

役員 代 表 大久保幸積(社会福祉法人幸清会 理事長) 副代表 石川秀也(前 北海道医療大学大学院看護福祉学研究科 教授) 委 員 西村敏子(北海道認知症の人を支える家族の会 事務局長) 吉田 惠 (特養/幸豊園 施設長) 行徳秀和(特養/幸楽園 施設長) 令和6年度介護従事者確保総合支援事業費補助金(北海道)活用研修

キャリアパス支援研修

社会福祉法人幸清会では、北海道より補助金を受けて、介護職員の 資質向上と職務への意識向上、職場への定着を狙いとした研修を 行っています。今回は毎年好評をいただいている岡山県の片山 禎夫 先生を札幌にお呼びして研修を実施します。話題のレカネマブの開発

認知症ケア 専門士単位

2 単位 (予定)

にも協力され、世界で 11 名しかいない先端医療の専門家に選ばれるという実績をお持ちで、かつ認知症の人と家族の会の活動にも参画されるなど幅広い活動を積極的にされている先生のご講演が聞ける研修にぜひご参加ください。皆様のお申込をお待ちしています。

【開催日時】 令和7年2月15日(土):13:00-15:00

【開催場所】 道特会館 2階 大会議室

(札幌市中央区北2条西2丁目26 JR札幌駅より徒歩5分)

【参加費】 無料

【申込方法】 左記にご記入の上、2月11日(火)までにお申し込みください。

【講師】 片山 禎夫 先生

片山内科クリニック 院長(岡山県倉敷市) 日本認知症ケア学会 代議員

【講 義】会場講演

「認知機能低下(MCI、認知症)の進行予防」

【主 催】 社会福祉法人幸清会

【後 援】 日本認知症ケア学会(予定)

【事務局】 社会福祉法人幸清会 特別養護老人ホーム幸楽園(担当:行徳) TEL 0142-76-4309・FAX 0142-76-4805

0 1 4 2 - 7 6 - 4 8 0 5申込先FAX

両研修受講で認知症ケア専門士の方は**4単位**取得できます!

令和6年度北海道認知症ケア研究会第6回研修会

今回の研修は北海道認知症研究会の代表で社会福祉法人幸清会の大久保幸積理事長が 講師を担当いたします。長年認知症高齢者を取り巻く環境について実践、研究を重ね て経験と知識を元に講演をお願いしています。高齢者虐待の報告件数が年々増加し、 多くの新聞やネットでの報道がなされる中、改めて認知症の方を中心とした権利擁護に ついて考え、行動していくきっかけとしていただきたいと思います。ぜひ皆様のお申込 お待ちしております。尚、認知症ケア専門士以外の方も参加可能です。また 15:10 から「キャリアパ ス支援研修」(無料)も開催します。こちらもぜひ併せてご参加くださいますようお願いいたします。

認知症ケア 専門士単位

2単位(予定)

日 時: 令和7年3月1日(土曜日)13:00-15:00

所: かでる2・7 750研修室

(札幌市中央区北2条西7丁目 JR札幌駅より徒歩10分)

講師:(会場講演):「認知症の人の権利擁護とリスクマネジメント」

当会代表 大久保 幸積

社会福祉法人幸清会 理事長/認知症介護実践研修 指導者

日本認知症ケア学会 名誉会員 その他公職多数

◇主 催・北海道認知症ケア研究会・◇共 催 北海道介護福祉士会

員 60名(会場10名・オンライン 50名) 日本認知症ケア学会(予定)◇定 ◇後

◇参加費【会場参加・オンライン参加】 000

(※オンライン参加は下記の参加条件1、2必須)

※参加条件 1. パソコン等で会議用ソフト ZOOM による研修参加が可能な方

2. 連絡可能な電話番号とメールアドレスを事前に登録いただける方

◇申込方法 下記に記入し、FAXか郵送かメールでお申込ください。

2月25日(火)締切

FAX宛先 | 0 | 42-76-4805| (特養) 幸楽園 郵送先 〒049-5613 虻田郡洞爺湖町清水 434 幸楽園 メール送付先 hidekazu.gyotoku.88@koseikai-wel.or.jp

中込種別 □ ┃ 1. 阿研修に参加(会場)	□ 2.呵呏修に参加(オンフイン)	
該当に☑ □3. 研究会のみ参加(会場)	□4. 研究会のみ参加(オンライン)	
キャリアパス支援研修のみのご参加はお受けしていませんのでご容赦ください。		
下記の郵便局 (ゆうちょ銀行) 口座に参加費を 事前に振込 後に下記に記入し、当申込書を FAX		
等でお送りいただくか、下記の内容を記入し、メールでご連絡ください。		
振込確認しましたら参加方法についてメールでご案内します。		
参加費振込先口座名義	郵便局 19060-51283911	
ホッカイドウニンチショウケアケンキュウカイ	ゆうちょ銀行 908 支店 5128391	
氏名	フリガナ	
住所(書類送付先)	TEL	
メールアドレス(パソコンからのメールが受信可能)		

表 大久保幸積(社会福祉法人幸清会 理事長) 副代表 石川秀也(前 北海道医療大学大学院看護福祉学研究科 教授) 員 西村敏子(北海道認知症の人を支える家族の会 事務局長) 吉田 惠 (特養/幸豊園 施設長) 行徳秀和(特養/幸楽園 施設長)

令和6年度介護従事者確保総合支援事業費補助金(北海道)活用研修

キャリアパス支援

社会福祉法人幸清会では、北海道より補助金を受けて、介護職員の 資質向上と職務への意識向上、職場への定着を狙いとした研修を 行っています。今回は東京慈恵会医科大学の品川俊一郎先生を札幌に お呼びして研修を実施します。近年レカネマブ、ドナネマブ、そして

認知症ケア 専門士単位

2単位(予定)

BPSD に対するブレクスピプラゾールなどの新薬が承認され、認知症と薬の関係も 変化していく中、改めて品川先生からもケアにあたる方々ともこれらの薬について 学び、考える場を持ちたいとご提案いただいています。日頃から大学病院でチームケア を実践されている品川先生のご講演が聞ける研修にぜひご参加ください。皆様のお申込 をお待ちしています。

【開催日時】 令和7年3月1日(土):13:00-15:00

【開催場所】 かでる2・7 7階 750研修室

(札幌市中央区北2条西7丁目 JR札幌駅より徒歩10分)

【参加費】

【申込方法】 左記にご記入の上、2月25日(火)までにお申し込みください。

品川 俊一郎 先生 【講 師】

> 東京慈恵会医科大学精神医学講座 准教授 日本認知症ケア学会 理事

義】会場講演

「認知症の治療薬について、改めて考えよう」

社会福祉法人幸清会 【主

【後 援】 日本認知症ケア学会(予定)

社会福祉法人幸清会特別養護者人ホーム幸楽園(担当:行徳) 【事務局】 TEL 0142-76-4309 • FAX 0142-76-4805